

鶺鴒の木地区地域情報紙 第87号

さんぽみち



発行：地域力推進鶺鴒の木地区委員会
編集：鶺鴒の木地区 地域情報紙編集委員会
事務局：鶺鴒の木特別出張所
電話(3750)4241 FAX(3750)2418

Table with population statistics for the area: 鶺鴒の木特別出張所管内の人口 (平成28年9月1日現在). Includes rows for Male (11,773), Female (12,916), Total (24,689), and Households (13,364).

プログラム

「開会式」9:30

- 「午前の部」10:00~
1. 徒競走(低学年)
2. 出勤5分前
3. おたのしみ
4. キャンディ・キャンディ
5. 学校対抗リレー
6. 防災訓練
7. パン喰い競争
8. 町会対抗バケツリレー

「昼休みアトラクション」11:00~

- 1. 大森第七中吹奏楽部
2. 東京高校チアリーディング部
3. 鶺鴒の木二丁目町会 多摩川鶺鴒の木太鼓
4. 鶺鴒の木三丁目町会 こども太鼓・盆踊り

「午後の部」13:00~

- 9. 徒競走(高学年)
10. まごまごしないで
11. 二人三脚
12. 勝ち負けは時の運
13. キャタピラー競走
14. 障害物競走
15. 竹取物語
16. おっかけ玉入れ
17. 町会対抗リレー

「閉会式」15:00 お楽しみ大抽選会

※雨天の場合は大森第七中学校 体育館で行ないます。

連合運動会実行委員会 委員長 済川 和子
毎年恒例の鶺鴒の木地区連合運動会が10月2日(日)大森第七中学校グラウンドにて開催されます。運動会を通じて、鶺鴒の木特別出張所管内七町会、小・中学生、保護者、地域住民の交流と親睦が深まる貴重な機会です。今年度のプログラムは各町会、小中学校PTA、青少年対抗から推薦された実行委員会が組織され、準備を進めてまいりました。開催目録と時間、競技内容を別掲として記載しております。

10月2日(日) 第23回鶺鴒の木地区連合運動会開催



パン喰い競走



町会対抗リレー

老若男女全員が参加出来るような競技を組んでおります。参加者全員がもらえる賞品が貰えるというのも連合運動会の魅力です。競技に出なくても各町会のテントの中から一緒に応援し、多くの方々と楽しいひと時を過ごすぐらいが出来ます。

秋の一日、楽しい連合運動会。是非ご家族、ご近所、ご友人をお誘いの上、ご来場をお待ちします。行われるお楽しみ抽選会も、申し込みは先着順です。申し込みは、お楽しみ大抽選会も、申し込みは先着順です。



町会対抗リレー

第3分団員 二度目の個人賞!

曾根 睦史さん

「放水始め」「よし」右手を真上にあげて復唱する。6月12日(日)13時15分から、多摩川清掃工場において、田園調布消防団のポンプ操法大会が実施された。団員の曾根睦史さん(南久が原一丁目)が今回3番員から2番員として出場、二度目となる優秀選手個人賞を受賞した。一チーム5名のチームプレーだ。各個人の服装、動作、規律のよさが審査員にどう伝わるか。どうしても成績の優劣は避けられない。

「凄い頑張りやだ ストイックな口数少ない 疲れてくると黙りこむ」と団員の安本剛さん。



ホース延長...



左から2人目が曾根さん

近所づらづら散歩②

おしゃもじ様ってご存知ですか? うっかりすると見落とししてしまう小さな道祖神です。環八から藤森稲荷脇の坂道を上ると二又に分かれるところに庚申塔があります。左方向の細い道を進むと左手に鶺鴒の木特別出張所が見えてきます。出張所の右斜め先に小さな祠(ほこら)があります。これが風邪予防の神様「おしゃもじ様」と呼ばれている道祖神です。祠の中には石碑があります。杓文字が供えられています。



毎年12月1日おしゃもじ様の日が行われます。鶺鴒の木八幡神社の松本宮司の祝詞奏上、玉串を神前に奉奠(ほうてん)します。氏子でなくても誰でも参加できる風邪予防の神様です。参列者にはお神酒と紅白餅が配られます。づらづら散歩がてら立ち寄ってみては如何でしょうか。昔を伝える史跡に出会える驚きがあります。 文 渡辺 靖彦

出張所だより

《行事予定》
※詳細については各町会掲示板等でご確認ください
鶺鴒の木東町会 12月26日(日) 防災訓練
鶺鴒の木西町会 12月25日(日) 防災訓練
鶺鴒の木二丁目町会 12月23日(日) 合同防災訓練
鶺鴒の木三丁目町会 12月23日(日) 合同防災訓練
鶺鴒の木四丁目町会 12月23日(日) 合同防災訓練

無料で貸し出します!

介護・障害の有無、年齢は問いません。ご自宅までお届け、回収します(10時半~15時)。貸出期間は約2週間です。通院や外出等に車椅子を使用したいときは、ご連絡ください。
下丸子在宅サービスセンター
下丸子4丁目25-1
3750-8701

千鳥南町会「涼み処」開設



区では高齢者を熱中症から守るため、区の施設開放して涼み処を開設。千鳥南町会「涼み処」は、8月11日(土)午後4時から、多摩川清掃工場において、お買い物の帰りに涼み処を利用する方が多く、好評です。

編集後記

執筆は夏だった。夏祭り、盆踊りとも地区内でも子どもたちは夏休み。都知事選の候補も町を賑やかに回った。我が少年時代を彷彿させる、「夏が過ぎ風あざみ」。10月2日(日)鶺鴒の木地区連合運動会も23回目、すっかり地区に根付いた。大森第七中学校も防災活動拠点として準備をしている。東調布第三小、嶺町小、千鳥小は既に拠点になっている。今号は「わがまち防災」として組んでみた。町会ごとの災害時の一時集合場所と避難所を知っておきたい。一方、五輪、子育て支援、知事、小池都政がスタートした。課題に、編集長 田中 裕

町会ごとの災害時一時避難場所と避難所

- ▲ 一時避難場所
- 避難所



←要援護者救護訓練



市民消火隊消火訓練



消防団の防災活動

あの真夏を過ぎ、爽やかな季節の10月を迎えました。第3分団も地元の皆さまのご理解を頂いて、ポンプ操作や救急救命の講習などを行っております。当分団は、現在18名の団員で活動していますが、一人でも多くの方々の入団を心よりお待ちしております。18歳以上で健康な方。どうぞよろしくお願ひ致します。

田園調布消防団第3分団長
浅井 正二

鶺の木の防災

皆さん、学校防災活動拠点をご存じですか？これは、今まで「逃げ込む」場所だった学校避難所に「情報の収集・伝達や地域活動も担い、災害に立ち向かう」という機能を拡充させたものです。いざという時、どの学校に行けばよいか、覚えておくと便利です。また、「自分たちのまちは自分たちで守る」ためにも、各町会で行われる避難訓練に積極的にご参加ください。

町会名	● 避難所
鶺の木東町会	東調布第三小学校
鶺の木西町会	嶺町小学校
鶺の木二丁目町会	千鳥小学校
鶺の木三丁目町会	大森第七中学校
千鳥南町会	
千鳥北町会	
南久が原一丁目町会	

命を守る3つの動作 (シェイクアウト訓練より)

地震発生直後の安全行動
1→2→3

- ①ドロップ: まず低く!
- ②カバー: 頭を守り!
- ③ホールド・オン: 動かない!

鶺の木西町会
10月30日(日) 防災訓練
午前9時30分～午前11時30分
鶺の木松山公園東側
内容
煙体験・初期消火・AED体験・放水体験
君もちびっこ消防士に大変身!
※子供用消防服装体験(カメラチャンス)、市民消火隊の模範演技豚汁と記念品を用意

鶺の木東町会
10月30日(日) 防災訓練
午後1時～3時
場所: 東調布第三小学校
主催: 防火部/青少年部
協力: 東三小PTA
消火器の使い方体験・煙体験
非常用品備蓄倉庫の見学、起震車体験もあります。
◎市民消火隊結成の申請を最高責任者植松会長、隊長岡本信夫 隊員男7名、女3名で7月19日に大田区へ提出した。

南久が原一丁目町会
初の避難訓練を行いました。
9月3日(土) 9:00～12:00
・避難訓練
一次避難場所(公園) → 指定避難場所(七中)
・避難者名簿作製
・初期消火訓練(水消火器)
・応急救護訓練(包帯法)
多くの方に参加いただきました。



千鳥南町会
◎防災訓練 12月4日(日)
午前10時から つきやま公園
いざ!というときに
市民消火隊長 糸川公章
「放水はじめ!」「放水やめ!」
我々は「千鳥南町会市民消火隊」です。月に一回、町内の公園で放水訓練を行っています。災害時に消防車が来るまでの間の消火活動をする為の訓練です。
毎年秋には大田区防災危機管理課、田園調布消防署主催の訓練発表会があります。東京に震災が来る!と言われて久しいですが、いざという時のために訓練を重ねています。

千鳥北町会
防災訓練
日時 12月4日(日) 午前10時～
千鳥町お祭り広場
その他 終了後、参加された方々に「杵つき餅」と「とん汁」を準備しています。ふるってご参加ください。
※地域の防災のリーダー役になっていただくための市民消防団員を募集しています。入団資格は年齢18歳以上の健康な方、男女は問いません。ご希望の方はご連絡ください。

鶺の木二丁目・三丁目町会
地域防災訓練
(鶺の木二・三丁目合同)
10月23日(日)
午前8時30分～11時30分
嶺町小学校体育館・校庭
主な防災活動
・初期消火訓練
・スタンドパイプ放水訓練他
・学校防災活動拠点運営訓練及び体験

熊本地震の被災地に派遣されて

熊本派遣職員として一週間被災地を訪れました。熊本の被災状況について、テレビや新聞でも度々報道されていましたが、現地で倒壊した家屋や熊本城を見て、その深刻さを肌で感じました。また、慣れない土地で、慣れない業務だったため、困難も多々ありました。しかし、他の自治体の職員や23区の職員の方々と協力し、業務に従事したことは、大変良い経験になりました。今回の経験を活かし、今後とも頑張っていこうと思います。
(鶺の木特別出張所 金子 洋平)